



青函トンネル開業30周年記念

ダビョ〜ン! マギユロウ  
ゆうしゃになる。

A dark, atmospheric scene of a staircase. The stairs are made of dark wood with light-colored wooden nosing. A person wearing a dark hat and coat is in the foreground, looking towards the stairs. The lighting is low, creating a moody and mysterious atmosphere.

「マギユロウ、おまえはおよげるか？」

「もちろんだよ！」





ノース海峡

イギリス海峡

ジブラルタル海峡

「せかいには、ゆうしゃだけがおよいでわたれる、  
7つの海峡がある。ジブラルタル海峡、ノース海峡、  
クック海峡、イギリス海峡、カタリナ海峡、カイウイ海峡。  
そして、もうひとつ。どこか、わかるか？」

「んんん？」

「ヒントをやろう。日本にあるぞ」



カタリナ海峡

カイウイ海峡

クック海峡



「青森県と北海道とのあいだにある、津軽海峡じゃ」


「えっ、ぼくのすんでいる青森県？」

「ゆうしゃだけではない。イルカがおよく。マグロもおよく。  
マギョロウよ、おまえも北海道まで、およいでみるか？」



「よ～し、たくましくなって、津軽海峡をわたるぞ！  
はたらきながら、トレーニングだ!!」



A group of children are playing in a snowy field. In the background, there is a stone wall and a traditional Japanese building with a tiled roof. The children are wearing winter clothing and are engaged in various activities like building snow structures and playing with snowballs.

「あそんでいるときだって、いっしょうけんめい。  
からだをきたえて、ゆうしゃになるぞ！  
およいで、北海道にいくんだ！！」







「がんばれ、ぼく！海のもうこうには、  
どんなおいしいものがあるのかな。  
おともだち、いっぱいできるかな……」



「さあ、いよいよ、ちからをためすときが、きたぞ」



「いけ、マギユロウ!」

「ひゃああああああ。つ、つめたい～。

冬の海は、つめたすぎる～」

「ふふふっ、じつは、ゆうしゃにならなくても、  
津軽海峡ではむてきになれるのじゃ。海をゆくフェリーや、  
海底の青函トンネルをはしる北海道新幹線にのれば、  
つめたい海もなんのその！ いますぐに、というなら、  
新幹線はどうじゃ？ めくめく、あたたかいぞお」  
「ぼ、ぼくは、新幹線にのりま～す。待ってて、北海道～!!!」



## マギョロウく入(ラムダ)プロジェクトシンボルキャラクタープロフィール

出身：青森県

好きな食べ物：おいしいイカ

年齢：ヒミツ

チャームポイント：おなかぼっこり

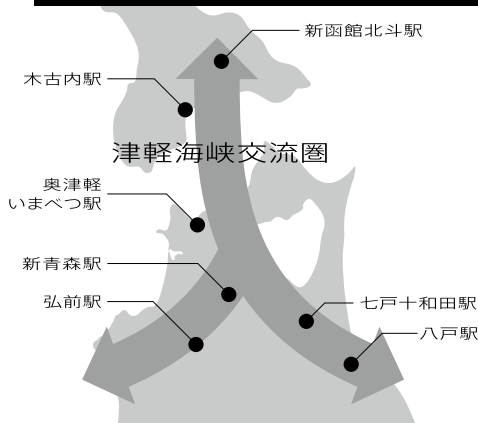
特技：おへそが光る

悩み：笑っていても怒られていること

## 入(ラムダ)プロジェクト展開中～津軽海峡交流圏形成をめざして～

青森県と北海道道南地域は、縄文時代から交流があったとされています。また、明治4年に青森県が設置された際に北海道・松前半島の一部が含まれていたこと、道南地域へと移住した人が多いことなどから、歴史的・文化的にとっても深いつながりが昔からありました。1908年就航の青函連絡船の時代は青森から函館までは約4時間、1988年から運行された津軽海峡線でも約2時間かかっていましたが、2016年3月の北海道

新幹線開業により新青森・新函館北斗間は最速約1時間で結ばれ、両地域の時間距離は大幅に短縮。青森県ではこれを人々の交流がさらに活性化するチャンスだと捉え、北海道とともに津軽海峡を挟んだ青森県と北海道道南地域をひとつの圏域とする「津軽海峡交流圏」の形成を進めてきました。圏域外から訪れる人の増加や経済発展にもつなげていきたいと、「入(ラムダ)プロジェクト」に取り組んでいます。



## マギユロウQ&A

Q-1: マギユロウのおへそに書いてある「入」は、なんて読むの? どういう意味?

A-1: 「ラムダ」。ギリシャの文字だよ。新函館北斗駅から新青森駅・八戸駅への新幹線ルートと、新青森駅から弘前駅への奥羽本線ルートを合わせると、この「ラムダ」のかたちになるんだ。裏返すと「人」。海を越えて、人がつながっているんだよ。

Q-2: マギユロウのお仕事は?

A-2: もっともっとたくさんの人が津軽海峡を行き来してくれるよう、全国各地でこのエリアをPRしてがんばっています!

Q-3: 津軽海峡を泳ぐと、ほんとうに勇者になれるの?

A-3: 津軽海峡は「オーシャンズ・セブン」と呼ばれる、世界のスイマーが憧れる海峡のひとつ。「竜がいる」と言った人もいるくらい波が荒いから、チャレンジする勇氣、そしてタフな心と力をもった勇者だけが泳いで渡れるんだ。

Q-4: 青函トンネルはいつできたの?

A-4: 1988年3月13日。約24年かかって、53.85kmの世界一長い海底トンネルが完成したんだ。今年は、2018年だから、青函トンネル開業30周年!

Q-5: 青森から北海道に渡るには、どれくらいかかる?

A-5: 北海道新幹線だと、青森の新青森駅から北海道の新函館北斗駅まで、およそ1時間。フェリーに乗って、のんびり海を行くのも楽しいよ。

Q-6: 北海道新幹線にはいくつ駅があるの?

A-6: 青森県の新青森駅、奥津軽いまべつ駅、北海道の木古内駅、そして新函館北斗駅の4駅。2030年度末までには線路がのびて、札幌までつながるんだよ。

Q-7: マギユロウの夢は?

A-7: 津軽海峡のアイドル! ライバルは、マグロ!!

Q-8: マギユロウって、マグロなんじゃないの?

A-8: えっ………?!



SLA  
TOP SECRET

【発行】青森県交通政策課 青森市長島1丁目1-1 TEL: 017-734-9152 (直通)

【協力】デザイン: 中村総子、大島勇樹 / 写真: 小山昭人 / 文: 山内史子 / 企画: 尾崎伸行